

谷川俊太郎合唱コレクション 文庫《声のオーロラ》 オープニングセレモニー

東京学芸大学は、詩人谷川俊太郎氏から自作の詩による合唱作品の楽譜の寄贈を受けました。これを受け、附属図書館では、音楽科教育学中地研究室との共同により、300点以上の楽譜と関連資料を閲覧できるように準備を進めて参りました。本コレクションは、本学での合唱講座を受けて書かれた詩「合唱」の一節をとって、文庫《声のオーロラ》と名付けられました。

この中には「春に」「生きる」など、小・中学校でも馴染みの深い合唱曲も数多く含まれており、現代日本を代表する詩人の作品と音楽に関わる唯一のコレクションとなります。

このたびの公開にあたり、谷川氏からの寄贈に謝意を表し、広く本コレクションの意義を皆様に知っていただくために、オープニングセレモニーを開催いたします。

当日は、東京学芸大学音楽科の学生による合唱や詩の朗読も予定しています。多くの方々のご参加をお待ちしております。

◆オープニングセレモニー概要◆

日時 ◇ 令和元年11月5日（火）14：00～15:00

場所 ◇ 東京学芸大学附属図書館1階 グローバルコモンズ

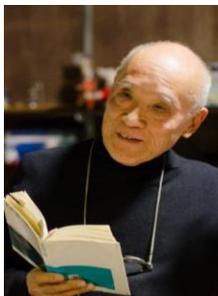
事前申込 ◇ <http://library.u-gakugei.ac.jp/notice/tanikawa.html>

お問合せ ◇ 東京学芸大学附属図書館 図書情報係 TEL:042-329-7220



申し込みフォーム

谷川俊太郎 (たにかわしゅんたろう) プロフィール



1931年東京生まれ。詩人。

1952年第一詩集『二十億光年の孤独』(創元社)

を刊行。1962年「月火水木金土日の歌」で第4回

日本レコード大賞作詞賞、1975年『マザー・グース

のうた』で日本翻訳文化賞、1982年『日々の地図』

(集英社)で第34回読売文学賞、1993年『世間知ら

ズ』(思潮社)で第1回萩原朔太郎賞、2010年『ロムソクラージュ』(新潮

社)で第1回鮎川信夫賞など、受賞・著書多数。詩作のほか、絵本、エッ

セイ、翻訳、脚本、作詞など幅広く作品を発表している。

オープニングセレモニー プログラム

・開会挨拶 出口利定学長

・コレクション解説

説明 中地雅之教授

・合唱と朗読

指揮 横山和彦教授

演奏 本学音楽科学生

・閉会挨拶 川手圭一附属図書館長

・文庫見学

文庫〈声のオーロラ〉 所蔵資料展示

・谷川俊太郎氏の詩による合唱曲の
楽譜約260点

・同歌曲、子どもの歌の楽譜約60点

・合唱作品の音楽・朗読CD

・その他関連資料の展示

※一部を除き、禁帯出資料のため、館
内閲覧のみとなります。

***特別展示は12月26日まで**

【主催・会場】

東京学芸大学附属図書館

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

tel: 042-329-7220 mail: l-book@u-gakugei.ac.jp

・JR 国分寺駅より徒歩20分
・JR 武蔵小金井駅・北口より
京王バス「学芸大正門」下車



附属図書館キャラクター
まなぶんぶん